

会議録

会議の名称	令和6年度 第9回東秩父村小・中学校あり方検討委員会
開催日時	令和6年9月17日（火）14:56～16:35
開催場所	東秩父村立東秩父中学校 1階 被服室
出席者	別紙委員出席簿のとおり
会議記録	発言記録 ・ <u>要点記録</u>
議事内容	1. 開会 （事務局） 2. 村長あいさつ （高野村長） 3. 教育長あいさつ （小林教育長） 4. 委員長あいさつ （高橋委員長） 5. 協議事項 学校体制『施設一体型小・中一貫校』の課題整理 1 学校の体制についての方向性 ■【高橋委員長より報告説明】 ・高橋委員長より、事前に委員長が作成・配布した資料「東秩父村立小・中学校あり方検討資料（第9回用）」に基づいて、内容説明を行う。その後各委員に、委員長が示した各項目ごとに、『施設一体型小・中一貫校』にする理由やした場合のメリットなど、自由にご意見をいただく。 <u>I 小中一貫校として進めていくための理由について</u> <u>委員長</u> 以下5つ理由が想定されるが、委員としてご意見等はあるか。 ① 児童生徒数が減少していく中で、子どもたちができるだけ多くの人と関わる機会を創出するため。 ② 小中学校が離れているので、今後隣接させることにより、連携した教育活動を推進していくため。 ③ 東秩父村のような極小規模の学校においては、小中一貫校にすることで、デメリットよりメリットが多いと想定されるため。 ④ 教育委員会が実施したアンケートの結果において、小中一貫教育の必要という回答が小学生約70%、中学生約84%あり、住民においても、約40%がいずれかの小中一貫校を望んでいる結果となったため。 ⑤ 義務教育学校とほぼ同等の教育活動を推進できる施設一体型の小中一貫校としてスタートしておけば、今後の社会情勢が整った段階で、義務教育学校へ移行する必要性が生じた場合、対応しやすい。 【Iのご意見等】 <u>副委員長</u> 施設一体型が良いという理由は、施設が1つになれば、施設の維持管理がしやすくなるということと、2つを1つにすることで、財政的

な面で工事費等を抑制できるというメリットがあるのではないかな。

事務局 一概に財政面のメリットがあるとは言えないが、管理する面では1つになることにより、効率化すると想定される。また、村で策定した個別施設計画画においては、前回でも話が出たが、集約化を検討するとしている。

委員長 施設一体型となった場合、ある程度、建設するものもでてくる。そういった面では、工事費などの財政的負担は出てくるのではないかな。

副委員長 2つの施設を管理維持するのは、財政的に負担が大きいと想定されるので、統合理由の1つとして挙げても良いのではないかな。

委員 施設を1つにするとしても、解体費用がかかってくることもある。できれば、今ある建物を生かしながら進めていくが良いのではないかな。中学校の敷地や建物は整備されていると思う。中学校の近くには、村の社会教育としての運動場の『ふれあい広場』があるため、例規等の制約があるかもしれないが、時代の変化とともに、児童生徒も使用できるように考えていければ、中学校の用地に移転するメリットもあるのではないかな。

委員 Iの部分において、改めて『統合することで、財政的なメリットがある』という理由は、順序立てて答申に載せなくてもよいのでは。文章として、少し記載されているくらいでよいのではないかな。

委員 統合することにより、人事的なメリットがあるのではないかな。小中両方の免許を持っている教員がいれば、同じ建物内にいるため、小中の授業に対応できる可能性がある。また小中学校の児童生徒を小中学校両方の教員が、日常的に確認ができるのもメリットであるのではないかな。

委員長 Iについては、基本的に最初に挙げた5つの理由を基に答申としてまとめていきたい。

II 施設一体型の小・中一貫校推進のメリット

委員長 以下9つのメリットが想定されるが、委員としてご意見等はあるか。

- ・小中一貫教育推進のための会議等が実施しやすい。
- ・小中学生の交流の場が設定しやすい。
- ・9年間の教育課程編成に向けた会議や小中一貫教育が推進しやすい。
- ・小中学校の教職員において、相互交流、授業が円滑になる。
- ・中学校の部活に小学生が参加できる。
- ・小中学校の教職員が共に、児童生徒の指導に関われる。
- ・学校行事等が、小中学校一体となった形で実施しやすい。

- ・児童会、生徒会活動を一体の組織で運営できる。
- ・PTA 組織などを一体の組織で運営できる。

【Ⅱのご意見等】

委員 先ほどの項目で副委員長が意見として挙げていただいた、『管理維持がしやすくなる。』といったメリットをここに付け加えるのはよいのではないかな。

委員長 維持管理の面について、最初に示した 9 つのメリットに付け加える方向で検討したい。

Ⅲ 施設一体型の小・中一貫校推進上の課題

委員長 学校の位置・施設内容に関してご意見をいただきたい。

【Ⅲのご意見等】

委員 先ほどの項目で、中学校の用地に移転するのがよいと意見が見受けられたが、その場合、共同調理場の場所はどうするのか。
(現在槻川小学校内にある。)

委員長 機能として現在の槻川小学校に残すのか、中学校の用地に移転させるのか、検討が必要。

事務局 共同調理場の扱いは、いろんなプランが想定され、この場で方向性を出すのが難しいため、一番理想的な方針を、今後、この委員会でまとめていければよいのではないかな。

委員 現在の共同調理場は、教員との出入り口と併用している部分もあるため、中学校の用地に小中学校を統合させるなら、老朽化も進んでいるため、その近くに新しく建て直しするのがよいのではないかな。

委員 槻川小学校の土地は、浄蓮寺に借用している部分もあるのか。
→槻川小学校の遊具がある場所は、借用している。

委員 中学校のプールは現在使用しているのか
→中学校プールは老朽化で壊れているため、使用していない。現在は、小学校のプールを中学生が活用させていただいている。

事務局 足りない教室が必要であるといった場合は、補助金がもらえる可能性がある。(工事費の 1/2 補助と想定)

事務局 新しく施設等を建設する場合は、既に機能を有している部屋(図

書館など)がある場合は、補助金対象外と想定される。

委員長 中学校の用地に統合する場合、工事期間中の対応はどのようにするか課題がある。(建物の工事中、中学生の学校生活をどうするかなど)

委員長 空き教室があるから、施設整備を行わず、それを使用するという方向性ではなく、小学校および中学校が必要と思われるような機能が十分に備わっている施設を、基本的に建設するという答申をまとめていきたいと考えている。

2 想定される児童生徒数及び教職員数の見通しに関して

(1) 今後の児童生徒数の推移と課題について

- ・特に意見等なし

(2) 教職員数の課題について

- ・特に意見等なし

3 児童生徒の学校生活に関する課題

(2) 通学方法の課題について

委員 中学校の用地に小中学校を統合すると、槻川小学校に通っている児童(主に安戸地区)が通学において、遠くなってしまうという課題がある。

委員 西地区のバス下校においても、安全面と先生方の負担が懸念される。

事務局 バス下校の際は、中学生の指導力を活用してもよいのでは。

委員長 通学における挙げていただいた課題については、答申に記載し、何らかの対策を講じる必要があるというようにまとめたい。

(2) 学校生活の課題について

委員長 児童生徒の学校生活の動線など今後配慮すべき点はあると思うが、それらの課題についても継続的に委員会で検討していきたい。また保護者の観点からも意見があればうかがいたい。

委員 保護者として、学校行事を一体となつて行くと、複数子どもがいる場合は、保護者の負担が減ったりするメリットがあるのかなと感じる。今後、小中一貫校になっていくこと自体は、前向きに捉えており、この委員会で決まった内容で進めていければ。

■本日のまとめおよび次回検討課題について

(本日のまとめ)

◎Ⅰ 小中一貫校として進めるための理由

→基本的に最初に挙げた5つの理由を基に答申としてまとめる。

◎Ⅱ 施設一体型の小・中一貫校推進のメリット

→維持管理の面について、最初に示した9つのメリットに付け加える。

◎Ⅲ 施設一体型の小・中一貫校推進上の課題

→小学校および中学校が必要と思われるような機能が十分に備わっている施設を、基本的に建設するという内容を答申書にまとめる。

◎ 児童生徒の学校生活に対しての課題

→通学における課題（安戸地区の通学が遠くなることや西地区のバス通学等）について、何らかの対策を講じるといった内容を答申書に記載する

◎その他、上記以外の今回確認した項目においては、追加意見がない限り、概ね資料内容どおり、まとめていく。

◎答申書については、素案ができ次第、委員会に今後諮っていく。

(次回検討課題)

・東秩父村として、教育的な内容はどうするか。

（特色ある教育）児童生徒の学力向上策・豊かな心の育成の面など

・保護者や村民の視点で、充実した教育内容を検討する。

・保育園などを集約化させ、利便性などの向上などの検討

6. 次回開催について

・「第10回小中学校あり方検討委員会」 ※会議後追記

日時：令和6年11月6日（水） 15：00～

場所：東秩父村役場 2階 大会議室

7. その他

・特になし。

8. 閉会 吉野副委員長

第9回東秩父村立小・中学校あり方検討委員会 委員出席名簿

R06.09.17 開催 東秩父中学校 1階 被服室 14:56 ~ 16:35

【委員名簿】

No.	所属	役職	氏名	出欠席	備考
1	学識経験者（村外）	—	高橋 守	出席	委員長
2	学識経験者（村内）	—	吉野 孝	出席	副委員長
3	東秩父村立城山保育園	保護者会長	江原 多恵子	欠席	
4	東秩父村立槻川小学校PTA	会長	坂本 樹俊	出席	
5	東秩父村立東秩父中学校PTA	会長	尾石 楓	欠席	
6	東秩父村区長会	会長	峯岸 正明	出席	
7	公募委員	—	高野 次雄	出席	
8	公募委員	—	奈良 幸子	出席	
9	東秩父村立槻川小学校	校長	川島 一伸	出席	
10	東秩父村立東秩父中学校	校長	田端 隆二	出席	
11	東秩父村教育委員会	教育長職務代理	高田 長子	欠席	

委員 8 名

【事務局名簿】

11	東秩父村教育委員会事務局	教育長	小林 洋介	出席	
12	東秩父村教育委員会事務局	事務局長	足立 利平	出席	
13	東秩父村教育委員会事務局	学校教育指導員	志田 隆之	出席	
14	東秩父村教育委員会事務局	学校教育指導員	櫻井 仁志	出席	
15	東秩父村教育委員会事務局	主査	岩田 浩興	出席	

事務局 5 名

総数 13 名